

会議概要録

開催概要

名称：第3回 東区自治協議会 第二部会

日時：平成20年6月9日(月) 午後2時00分～午後3時30分

場所：東区役所分館2階 会議室

出席者：委員

植木委員，中原委員，松川委員，渡辺委員，

山田委員，渡邊委員，関委員

(欠席 白倉委員，足立委員，横山委員)

：事務局

政策企画課，健康福祉課，中地区公民館

審議内容

竹尾小学校視察についての感想等について

- ・ 前回竹尾小学校で見学した「ふれあいスクール」と「まごころヘルプ」の事業内容について事務局から説明がありました。
- ・ 渡邊副部長より見学結果について，当日の子どもたちの様子や指導員から聞き取った内容などの報告がありました。

(主な意見)

- ・ ふれあいスクールはスタッフや開催日が少ないのが問題。人手不足の感じがあった。
- ・ ふれあいスクールで体育館を使用していると，学校行事や学年行事の支障になっている場合もある。
- ・ スタッフ間の情報伝達や連携も強化する必要があるのではないか。
- ・ 指導員，ボランティアの人達のスペースも確保されていない。そういう人たちの場所の整備も必要。
- ・ 指導員も子どもたちも余裕を持って放課後が過ごせる環境づくりが必要。

にいがたっ子すこやか未来市民委員会について

- ・ まちづくり計画にある「にいがたっ子すこやか未来市民委員会との連携」を受けて，渡邊副部長より，にいがたっ子すこやか未来市民委員会の現在の活動状況や居場所部会の西区でのモデル事業，東区との連携方法案について説明がありました。

(主な意見)

- ・ 新たな子どもの居場所については，地域福祉計画の中でも検討していく必要がある。
- ・ 部会では子どもの居場所だけでなく，高齢者や障がい者など福祉全般について議論し

ていったほうがよい。

- ・東区がにいがたっ子すこやか未来市民委員会とどうかわっていくか，関係を整理する必要があるのではないか。
- ・東区の子どもの居場所を整理していくなかで，にいがたっ子すこやか未来市民委員会との連携方法などもみえてくるのではないか。
- ・にいがたっ子すこやか未来市民委員会との連携については，委員会が持っているノウハウとの連携，東区で活用するための仕組みづくりの検討をすべきだ。

次回の開催について

- ・次回は，地域福祉計画についての概要，現在の策定状況についてや部会の夜間開催などの運営方法について議論することとなりました。
- ・日時：平成 20 年 7 月 17（木） 午後 3 時～
- ・場所：東区役所分館 2 階 会議室